

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【公表番号】特表2009-544650(P2009-544650A)

【公表日】平成21年12月17日(2009.12.17)

【年通号数】公開・登録公報2009-050

【出願番号】特願2009-521215(P2009-521215)

【国際特許分類】

C 0 7 D 405/14 (2006.01)

A 0 1 N 43/653 (2006.01)

A 0 1 P 3/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 405/14 C S P

A 0 1 N 43/653 A

A 0 1 P 3/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

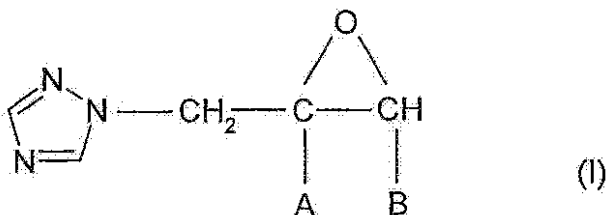
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一般式 I のアゾリルメチルオキシラン：

【化 1】



[ 式中、

AまたはBは、1～5個の次の置換基：ハロゲン、CN、NO<sub>2</sub>、アミノ、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルキル、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルコキシ、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-ハロアルキル、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-ハロアルコキシ、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルキルアミノ、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-ジアルキルアミノ、チオ、もしくはC<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルキルチオで置換された、ベンゾジオキソリルであり、そして

それぞれの他方の置換基AまたはBは、1～3個の次の置換基：ハロゲン、CN、NO<sub>2</sub>、アミノ、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルキル、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルコキシ、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-ハロアルキル、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-ハロアルコキシ、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルキルアミノ、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-ジアルキルアミノ、チオ、もしくはC<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルキルチオで置換されていてもよい、フェニルまたは5員環もしくは6員環のヘテロアリアルである ]  
またはその植物に適合しうる酸付加塩もしくは金属塩。

【請求項 2】

ベンゾジオキソリルが 1～5 個の次の置換基：ハロゲン、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルキル、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-アルコキシ、C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-ハロアルキル、またはC<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>-ハロアルコキシで置換された、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

ベンゾジオキソリルが 1 ~ 5 個の次の置換基：ハロゲン、 $C_1$ - $C_4$ -アルキル、または $C_1$ - $C_4$ -アルコキシで置換された、請求項 2 に記載の化合物。

【請求項 4】

ベンゾジオキソリルが 1 ~ 5 個のハロゲンで置換された、請求項 3 に記載の化合物。

【請求項 5】

ベンゾジオキソリルがジオキソリル環において 2 個のハロゲンで置換された、請求項 2 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 6】

フェニルが 1 ~ 3 個の次の置換基：ハロゲン、CN、 $NO_2$ 、アミノ、 $C_1$ - $C_4$ -アルキル、 $C_1$ - $C_4$ -アルコキシ、 $C_1$ - $C_4$ -ハロアルキル、 $C_1$ - $C_4$ -ハロアルコキシ、 $C_1$ - $C_4$ -アルキルアミノ、 $C_1$ - $C_4$ -ジアルキルアミノ、チオまたは $C_1$ - $C_4$ -アルキルチオで置換された、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 7】

フェニルが 1 ~ 3 個の次の置換基：ハロゲン、 $C_1$ - $C_4$ -アルキル、 $C_1$ - $C_4$ -アルコキシ、 $C_1$ - $C_4$ -ハロアルキルまたは $C_1$ - $C_4$ -ハロアルコキシで置換された、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 8】

フェニルが 1 ~ 3 個の次の置換基：ハロゲン、 $C_1$ - $C_4$ -アルキルまたは $C_1$ - $C_4$ -アルコキシで置換された、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 9】

5員環のヘテロアリアルが、フリル、チエニル、ピロリル、ピラゾリル、イミダゾリル、トリアゾリル、テトラゾリル、オキサゾリル、イソオキサゾリル、1,3,4-オキサジアゾリル、チアゾリル、イソチアゾリル、およびチアジアゾリルからなる群より選択される、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 10】

5員環のヘテロアリアルがフリル、チエニル、ピロリル、ピラゾリル、トリアゾリルおよびチアゾリルからなる群より選択される、請求項 9 に記載の化合物。

【請求項 11】

5員環のヘテロアリアルがチエニル、トリアゾリルおよびピラゾリルからなる群より選択される、請求項 10 に記載の化合物。

【請求項 12】

6員環のヘテロアリアルが、ピリジニル、ピリミジニル、ピラジニル、ピリダジニル、1,2,3-トリアジニル、1,2,4-トリアジニルおよび1,3,5-トリアジニルからなる群より選択される、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 13】

6員環のヘテロアリアルがピリジニルおよびピリミジニルからなる群より選択される、請求項 12 に記載の化合物。

【請求項 14】

植物病原菌類の防除のための、請求項 1 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の式 I の化合物またはその酸付加塩もしくは金属塩の使用。

【請求項 15】

固体または液体の担体と、請求項 1 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の式 I の化合物および/またはその酸付加塩もしくは金属塩とを含有する作物保護組成物。

【請求項 16】

請求項 1 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の少なくとも 1 種の式 I の化合物および/またはその酸付加塩もしくは金属塩を含む種子。

【請求項 17】

植物病原菌類、または病原菌類の攻撃から保護すべき材料、植物、土壌もしくは種子を、有効量の請求項 1 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の式 I の化合物またはその酸付加塩もしくは金属塩で処理することを含んでなる、植物病原菌類の防除方法。